

保育士とは

保育士になるためには、「保育士資格」という国家資格が必要。
専門的な知識や技術が必要で、また同時に保護者への支援を行
なうことができる専門性も求められます。

保育士さんの仕事場

保育園、保育所

保護者の仕事などの理由で日中に家庭で保育を受けられない、0歳から
小学校入学前までの子どもを日々預かり、保育します。

病院

おもに入院している子どもの生活や遊びのサポートをします。
病棟保育士や医療保育士などと呼ばれます。

乳児院

保護者が亡くなっていたり、事情により一緒に暮らせなかったりする
1歳未満の乳児を(場合により小学校入学前までの幼児も)養育します。

障害児施設

心身に障がいのある子どもたちが利用する施設で、子どもたちの生活
指導や訓練にあたります。

『保育士の日』

などなど♪

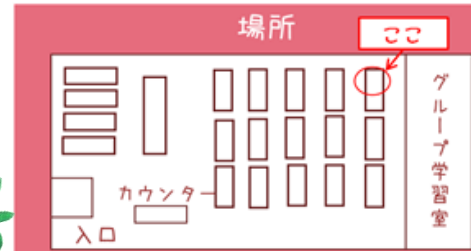
編著：WILLこども知育研究所 出版：保育社
場所：Y376/ウ(ティーンズ進路支援コーナー)

ティーンズ応援ミニブック

Bookworm

2023. 春号

ティーンズコーナー



発行 四万十市立図書館 (7月・12月・3月頃)
休館日 館内整理日(毎月最終金曜日)
・年末年始・蔵書点検期間
開館時間 午前9時～午後7時まで
住所 四万十市中村大橋通4丁目10
電話 0880-35-2923

ティーンズコーナー

ティーンズとは?

ティーンエイジャー(英語: Teen-ager)の略称で、
13~19歳の青少年を表す言葉です。四万十市立図書館では
中高生を対象に、展示やイベントを行なっています。

ティーンズコーナーにはどんな本があるの?

小説・ライトノベル・雑学・心理・医学・各教科の本・
受験、仕事ガイド・進学、就職に役立つ本など幅広いジャンルの
本を集めています。

ティーンズ展示

・ティーンズ展示(常設)

各テーマに合わせた展示を行なっています。3か月ごとに
テーマを入れ替えています。 場所: 展示コーナー

・おすすめ展示(常設)

主に読んでもらいたい本を集めています。中学生の職場体
験の際におすすめしてもらった本とPOPも展示しています。
場所: ティーンズコーナー

・特集展示

夏 7月→読書感想文を応援する展示
冬 12月→進学・就職を応援する展示 などなど
季節やイベントに合わせて様々な展示をしています。
場所: 受付カウンター付近

新着本紹介

『君たちが生き延びるために』

天童 荒太 著 Y159/テ

『オタクを武器に生きていく』

吉田 尚記 著 Y159/ヨ

『得点アップ数学公式図鑑』

あきとんとん 著 Y410/フ

『宇宙飛行士』 鈴木 喜生 著 Y538/ス

『読解力をきたえる英語名文30』

行方 昭夫 著 Y837/ナ

『青の刀匠』 天沢 夏月 著 Y913/ア

『夜に溶けたいと願う君へ』 音 はつき 著 Y913/ホ

『虹いろ図書館司書先輩と見習いのぼく』

櫻井 とりお 著 Y913/サ

『黒み生徒会執行部』 にかいどう 青 著 Y913/ニ

『久遠の呪祓師』

一怪異探偵犬神零の大正帝都アヤカシ奇譚』

山岸 マロニィ 著 Y913/ヤ

ぶっくまにあの本棚

このコーナーでは、ティーンズへのオススメ本を紹介していきます。
テーマを決めて、そのテーマに沿った本と、オススメ紹介ボードから選んだ
みんなのオススメ本を紹介するよ。



2023年.春号テーマ 『多様性』

※掲載されている画像の無断転載、
無断使用を固く禁じます。

場所：Y367/マ
ティーンズコーナー

『13歳から知っておきたいLGBT+』

著：アシュリー・マーデル 出版：ダイヤモンド社

知ることから
はじめよう



社会のなかで「自分は何者なのか」という問いに向き合い続ける約 40 名の
LGBT+の生の声を収録。図やイラストを使い、LGBT+をわかりやすく説明。
性とジェンダーの多様性について学べる一冊。

『自分の居場所を探す人、誰かの居場所をつくりたい人へ』

場所：Y913/コウ
ティーンズコーナー

『笹森くんのスカート』

著：神戸遥真 出版：講談社

理由は
要らない



今年度からジェンダーフリー制服を導入した作草部高校。
夏休み明けの教室はひどくざわついていた。笹森くんが、ひだの均等なスカートを
穿いていたから。気になりつつも声をかけることはできなくて…。
夏休み明け、いきなりスカートで登校を始めた笹森くんと、彼をめぐる 4 人の物語。

『——スカート穿いたら、どうなるかなって思ったんだよ。』

場所：Y913/タカ
ティーンズコーナー

『君色パレット いつも側にいるあの人』

著：高田由紀子 出版：岩崎書店

違うだけで
変じゃない



多様性をテーマに主人公と様々な距離感の人たちが紡ぐショートストーリー。
近所の同級生→「姫のゆびさき」、昔からの幼馴染→「落っこちそう。」、
お父さんの恋人→「本日のスペシャルディナー」、二人のお母さん→「にじいろ」の
4 話を収録。

『あの人のこと、そして自分のこと。物語を君色でみつめて。
きっと君の世界が広がる』

場所：913.6/ヒガ
ティーンズ展示コーナー

『謎解きはディナーのあとで 1』

著：東川篤哉 出版社：小学館

オススメ本
紹介ボードより



国立署の新米警部、宝生麗子は世界的に有名な「宝生グループ」のお嬢様。
大豪邸に帰り、ディナーを楽しむ麗子は難解な事件にぶちあたると、執事兼
運転手「の影山に相談する。「失礼ながら、お嬢様の目は節穴でございませうか？」
令嬢刑事と毒舌執事が難事件に挑戦!
「殺人現場では靴をお脱ぎください」「殺しのワインはいかがでしょう」など、
ユーモアたっぷりの本格ミステリ 6 話を収録。